

From the  
People of Japan

# ジンバブエ選挙管理委員会能力強化 プロジェクトフェーズ2 (ZIM-ECO)

\$ 予算: 1,470,480 米ドル

🕒 実施期間: 2023年4月~2024年12月

## 開発課題

ジンバブエでは、選挙とその実施方法が国の発展に大きな影響を与える。2013年憲法の採択以来、ジンバブエでは2回の調和選挙が実施され、選挙結果が争われた。両極化した政治環境と選挙結果に関する歴史的な争いは、政府と野党間の建設的な関与を妨げている。

2023年の選挙はジンバブエの将来にとって極めて重要であり、選挙プロセスの信頼性を高めるものであるため、ジンバブエの社会経済発展にとって重要な投資となる。ZIM-ECOは、ジンバブエのパートナーによる重要な投資であり、グッド・ガバナンス、アカウンタビリティ、透明性、インクルージョンの中心となるプロセスの質を高め、経済回復、必要不可欠なサービスの提供、平和、安定に貢献するものである。

## プロジェクトの目的

ジンバブエの独立性、公平性、透明性、専門性、持続可能性を確保し、説明責任、包括的参加、正義と平和を促進する選挙プロセスが実施されるよう、ZECと協力して真の選挙が実施されるよう支援する。

## プロジェクトの成果

ZIM-ECOプロジェクトは、ジンバブエ選挙管理委員会の能力を強化することにより、同委員会の有効性を高めようとするものである。また、女性と若者の参加と障害者の選挙プロセスへのアクセスを改善するための選挙管理委員会と他の利害関係者の活動を支援することによって、選挙プロセスにおける説明責任と包摂を強化することも目的としている。

有権者の選挙プロセスに対する認識を高める。女性、若者、障害者などの社会から疎外されたグループが2023年統一選挙に登録し投票することを奨励するため、ZECの有権者教育活動を支援。

選挙サイクルを通じてジェンダー平等を促進し、選挙における女性に対する暴力（VAWE）を緩和する。事態を予防し緩和する活動の開発と実施を支援することにより、選挙における女性に対する暴力の予防と対応を強化。

障害を持つ人々の選挙プロセスへのアクセスを強化。障害を持つ人々の選挙プロセスへのアクセスを改善するための取り組みを支援。

選挙保安の強化。ジンバブエ共和国警察の職員の人権と男女平等に関する訓練を支援し、2023年の選挙における選挙保安の能力を強化。

ZECの制度的・人的資源的能力の強化。2023年の選挙に向けてバイオメトリック有権者登録システムを維持し、データ主導の意思決定を支援。

## パートナーシップ

ジンバブエ政府、ジンバブエ選挙管理委員会

## SDGSへの貢献

